



2021年 6月 14日

各 位

会社名 日本テレホン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岡田 俊哉
 (東証 JASDAQスタンダード: 9425)
 問合せ先 執行役員企画財務本部長 寺口 洋一
 電話番号 03-3346-7811
 U R L <https://www.n-tel.co.jp>

2021年4月期 通期業績予想数値と実績値の差異ならびに
 繰延税金資産および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2021年3月16日付け「2021年4月期 通期業績予想数値の修正に関するお知らせ」にて公表しました、2021年4月期の通期業績予想数値と実績値に生じた差異をお知らせするとともに、2021年4月期において、繰延税金資産および特別損失を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値と実績値の差異について

(1) 通期(2020年5月1日~2021年4月30日)業績予想数値と実績値の差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,010	65	61	58	17.01
今回実績値 (B)	5,694	83	73	65	19.11
増減額 (B-A)	684	18	12	7	
増減率 (%)	13.7	28.7	21.0	12.3	
(ご参考) 前期実績 (2020年4月期)	4,339	62	52	57	16.89

(2) 通期業績予想数値と実績値の差異の理由

新型コロナウイルス感染症の影響があるものの、移動体通信関連事業は、新料金プラン発表の影響もあり、例年並みに顧客の購買意欲が復調したことにより概ね予想通りに推移し、また、リユース関連事業においては、サプライチェーンマネジメントの強化により、調達・販売ともに、安定した供給が継続できたことにより、大きく伸ばいたしました。また、特別損失として23百万円を計上したものの、法人税等調整額を△21百万円を計上したことにより、前回予想より上回りました。

2. 繰延税金資産の計上について

今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を計上し、△21百万円を法人税等調整額に計上いたしました。

3. 特別損失の計上について

2021年4月期会計期間において、新型コロナウイルス感染症の影響等により、当社が保有する店舗資産の一部について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失 23 百万円を特別損失に計上いたしました。

以 上